



No.610C

4052

LA7755

モノリシックリニア集積回路
テレビ音声多重パイロット信号判別回路

◇ 半導体ニュース No.610C と同一です。

LA7755 は 音声多重パイロット信号判別用 IC で 音声多重信号処理用 IC LA7751 と併用することにより リードフィルタの削除ができる。

機能 ・ 922.5 Hz 判別用 PLL 回路
・ ステレオ、異種制御電圧発生回路特長 ・ 耐振、耐衝撃に強い。
・ 弱電界特性が良好である。最大定格/ $T_a = 25^\circ\text{C}$

最大電源電圧

 $V_{CC \text{ max}}$

15

unit

V

許容消費電力

 $P_d \text{ max}$ $T_a \leq 65^\circ\text{C}$

350

mW

動作周囲温度

 T_{opg} $-20 \sim +70$ $^\circ\text{C}$

保存周囲温度

 T_{stg} $-40 \sim +125$ $^\circ\text{C}$ 推奨動作条件/ $T_a = 25^\circ\text{C}$

推奨電源電圧

 V_{CC}

11 ~ 13

unit

V

動作特性/ $T_a = 25^\circ\text{C}$, $V_{CC} = 12\text{V}$, $f = 1\text{kHz}$, 入力電圧 = 600mV p-p

無信号電流

2, 12ピン

6

typ

12

18

unit

mA

判別レベル (7ピン)

6, 9ピン = 5V

6

15

28

mVrms

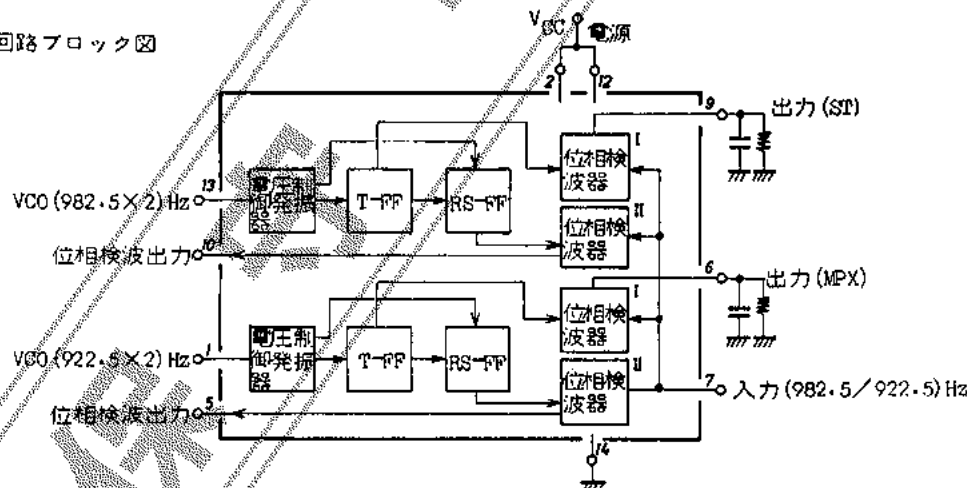
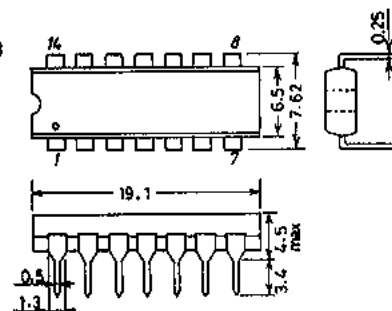
引込み範囲 (7ピン)

入力 = 600mV p-p

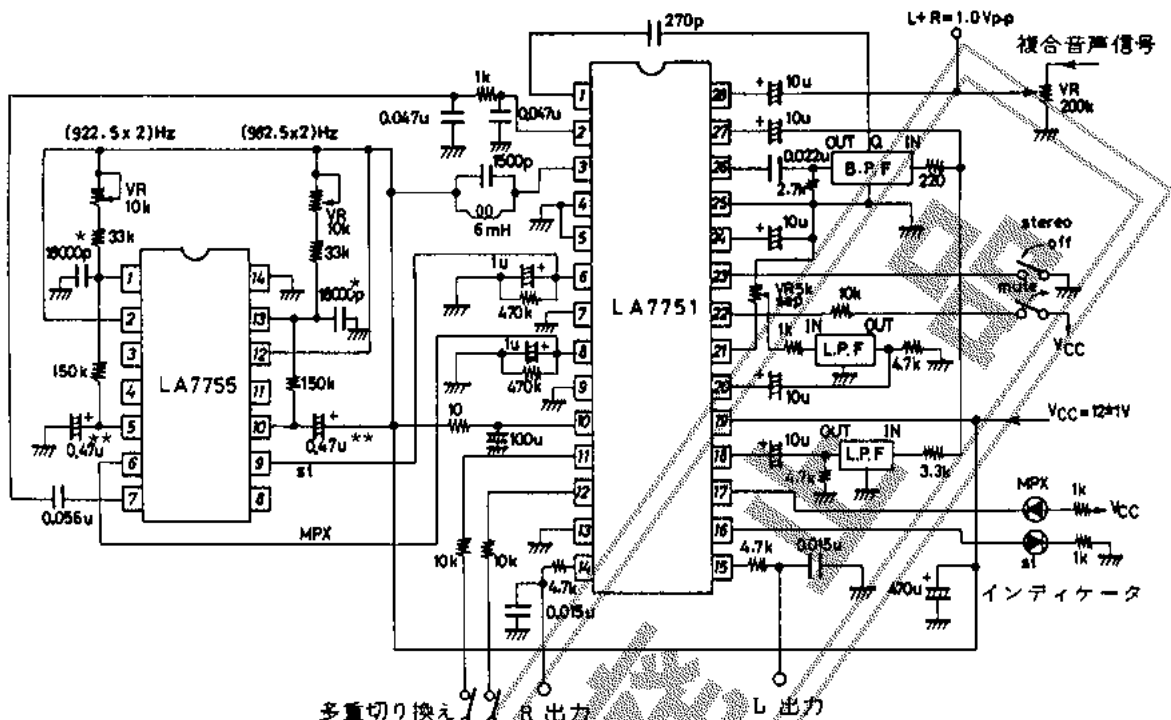
 ± 14 ± 21 ± 29

Hz

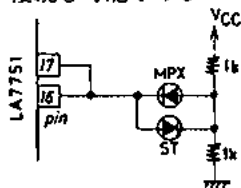
等価回路ブロック図

外形図 3003
(unit: mm)

■ 応用回路例：音声多重 (LL 使用時)



※ インディケータ表示は下図のような接続も可能である。



* 18000p ---- ポリエステル ポリプロコンデンサ

**0.47 μ ---- アルシコン または タンタル

推奨フィルタ

B.P.F. ---- BU-31 (光輪技研)

L.P.F. ---- (A) 12A1160 (スミタ)

(B) 12A1161 (スミタ)

調整方法 (LA7755 使用時)

1. LA7751 の 28ピンに 入力を入れない状態で LA7755 の 1ピン に 10:1 のプローブを通じてカウンタを接続する。VR 10k を調整して 1845Hz と なるようにする。同様に 13ピン にカウンタを接続して 1965 Hz に調整する。
2. SG を $f_M=1\text{kHz}$, 100%変調, L+R 信号とし 28ピン の入力を 標準入力=1.0V_{p-p} となるよう VR 200 k を調整する。
3. LA7755 の 7ピン に AC 電圧計を接続し Q 信号タンク回路 (3ピン) の L を電圧が最大になるよう調整する。
4. SG を L, R 信号とし L→R, R→L で最大の分離度となるよう VR 5k (21ピン) を調整する。